

講義科目名称： 看護コンサルテーション論

授業コード： 6610000500

英文科目名称： Nursing Consultation Theory

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1・2学年	2単位	選択 CNS選択必修 助産師必修
担当教員			
◎石田 和子 岡村 典子 永野 光子 柏木 夕香			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 後期</p> <p>【授業時間】 30時間</p> <p>【担当教員】</p> <p>【氏名】 ◎石田 和子 岡村 典子</p> <p>【所属】 新潟県立看護大学 同上</p> <p>【氏名】 永野 光子 柏木 夕香</p> <p>【所属】 順天堂大学 新潟県立新発田病院</p> <p>【本学の科目区分】 基盤看護分野</p>
------	--

到達目標	コンサルテーションの理論を学ぶとともに、看護職を含むケア提供者に対して実際的な問題を解決するのに助けるためのコンサルテーションに必要な知識や面接技術を学ぶ。
------	--

授業概要	講義においてコンサルテーションの理論について、CNSによるコンサルテーションの実際、倫理コンサルテーションについて学習する。また、相談・面接の技法について、講義やロールプレイを交えて学習する。さらに、受講生が相談事例を提供しディスカッションする演習を行う。
------	--

授業計画	<p>1 授業内容 授業形態：講義 学習課題：コンサルテーションの理論① 学習内容：・CNSの役割としての重要性 ・コンサルテーションの定義 ・コンサルテーションのモデル 備考：石田</p> <p>2-3 授業内容 授業形態：講義 学習課題：コンサルテーションの理論② コンサルテーションの理論③ 学習内容：・コンサルテーションのタイプ ・コンサルテーションのプロセス 備考：石田</p> <p>4-5 授業内容 授業形態：講義 演習 学習課題：CNSによるコンサルテーションの実際 学習内容：・看護師および他職種に対するコンサルテーション ・コンサルタント・コンサルティアーの精神・情緒面の相互作用とアセスメント ・コンサルタントの精神衛生と問題への対処 備考：柏木</p> <p>6-7 授業内容 授業形態：講義 学習課題：倫理コンサルテーション 学習内容：・倫理コンサルテーションとは ・必要な能力 ・法と倫理 ・倫理委員会 ・倫理コンサルテーションの実際 備考：永野</p> <p>8 授業内容 授業形態：講義 学習課題：相談・面接の技術と方法① 学習内容：・カウンセリングの面接技術 備考：岡村</p> <p>9 授業内容 授業形態：講義 学習課題：相談・面接の技術と方法② 学習内容：・人間関係論の観点から感情知性理論を面接に活かす 備考：岡村</p> <p>10 授業内容 授業形態：演習 学習課題：相談・面接の技術と方法③ 学習内容：・ロールプレイ</p>
------	--

	<p>備考： 岡村</p> <p>11-12 授業内容 授業形態： 演習 学習課題： 相談事例に関する事例検討 資料作成のための個別指導 学習内容： ・がん看護領域，老年看護領域，地域看護領域など，各領域から出た相談 備考： 自己学習</p> <p>13-15 授業内容 授業形態： 演習 学習課題： 相談事例に関する事例検討 学習内容： ・コンサルテーション技術向上のための課題 備考： 石田</p>
事前・事後学習	適宜指示する。
評価方法、評価基準	レポート50%、ディスカッション30%、討議内容20%
テキスト	必要に応じてその都度提示する。
参考図書・資料等	特に指定しない。
受講、課題、資料配布等のルール	講義内容に応じてディスカッションを行う。
教員からのメッセージ	積極的な参加を期待します。授業に関する質問等がある場合、下記メールアドレスにお問い合わせください。 ・石田和子 kazukoi@niigata-cn.ac.jp
オフィスアワー	石田が窓口となり対応する。事前にメールで連絡すること。